

日本モンテッソーリ協会（学会）中部支部会員の皆様

2020. 8. 25

中部支部長 村田尚子

暑い日が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？  
日頃は、中部支部活動にご協力いただきまして感謝申し上げます。

コロナ禍の中で、愛知県も感染者数が増えてきておりますので、9月12日（土）に予定しておりました定例研究会は、保育園の一室をお借りしての対面の形式は、自粛することになりました。

予定しておりました研究会のテーマは次のようなものでした。

「保育者は、この間新型コロナウイルス感染拡大とどう闘ってきたか、今後ウイルスと闘いながら、保護者の労働権、子どもの発達権をどう保障して行くべきか」についての各園の取り込みを交流し合う」

9月の対面での研究会は自粛せざるを得ませんが、新型コロナウイルス感染が拡大し、日々の対策、工夫が求められている社会情勢の中で、少しでもお役に立てばと思い、運営委員で話し合いをもち、書面での報告交流という形をとらせていただく事に致しました。

まとめたものは、中部支部の方々には、メール、配送にてお知らせさせていただきますので、参考にしていただけましたら幸いに思います。

2020年度の今後の中部支部研究会の有無につきましても、日本モンテッソーリ協会（学会）ホームページにてご連絡させていただきますのでご覧いただきますようよろしくお願い致します。

今後も、皆様と有意義な中部支部の活動を検討、計画をして行きたいと思っておりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

皆様のご活躍、ご健康をお祈りしております。